

関中学校だより



関中学校HPにアクセス

※ 第14号 ※

令和6年9月6日発行

亀山市立関中学校

文責：堀内

避難所開設訓練を実施しました

9月4日(水)、震度7の大地震が発生したという想定で避難訓練及び関宿まちづくり協議会と合同の避難所開設訓練を実施しました。避難された地域の方々や観光客などの誘導係、施設安全点検係、一時集合場所設営係、体育館内区画割係など、生徒たちは8つの係に分けられました。避難所開設訓練は、昨年度に引き続き2回目の開催となります。避難者の受付、体育館での避難者名簿・名札作成など避難所設営の流れを知ることができました。いつ起こるかわからない地震ですが、訓練を通してあらかじめ経験しておくことで、有事にスムーズに行動できるのではないかと感じました。また、災害時のエコノミー症候群防止のための軽運動やラップを使った応急処置の方法についても教えていただきました。避難所代表者の南隆男さんから、「体育館に来たらお客さんではない。自分たちでできることを考えて行動することが大切である。」と教えていただきました。保護者の皆様、地域の皆様、ご参加ありがとうございました。



生徒たちの感想

- ・災害時に自分がどんな行動をすればいいかのシミュレーションすることができてよかった。
- ・震災時に、ラップが役に立つのが分かった。血の上にラップを敷くと洗い物が減ったり、けがの時には止血に使えたり、ラップと新聞紙を合わせて防寒具にしたりと便利だと思った。
- ・避難所で動けないときの運動方法など、災害時に役立つ知識や基本の動きを学んだ。
- ・正門の案内役をしていたが、避難してきた人を落ち着かせる言葉をかけてあげられたらと思った。避難所では何かしてもらおうのではなく、何かをしてあげる人になりたいと思った。
- ・安全点検をしたが、窓ガラスが割れていないか、建物にひびが入っていないかを注意して点検することができた。
- ・昨年度は見ていただけだったけど、今回は実際に係として動いたので、どのように行動すればいいかよくわかった。避難所が開設されたら、自分たちのできることを探してやろうと思った。
- ・西地区、東地区、ペットと離れられない人などで、避難する場所が分けられることを学んだ。もっと地震のこと、避難のことを知りたくなった。

だいさくせん クリーン大作戦



9月4日(水)、第3回クリーン大作戦を行いました。朝7時半からあいさつをしながら、ごみを拾いました。生徒たちは、この活動に自主的に参加しています。「朝から、活動すると気持ちいい。次回もできたら参加したい。」と話してくれました。今回は45名の参加があり、活動終了時には自然と拍手がおこっていました。

かめやま 亀山スタディーウィークの取り組み紹介

亀山市では、学力向上をねらいとして9月5日(木)～11日(火)まで第2回Kameyama Study Weekを実施しています。今回は、1、2年生で亀山市教育委員会が作成した「亀ハタ」ドリルを使って、基礎基本の定着を図っています。朝の時間や授業を活用して取り組みを進めています。



なつやす 夏休みの たいけんしょうかい 体験紹介②

◎行政情報番組「マイタウンかめやま」で、丹羽琴音さん、北嶋寛さんが中学生アナウンサーとして、テレビに出演しました。亀山の情報を笑顔でしっかりと伝えていました。

◎サマーキャンプ2024が、8月21日(水)～23日(金)に行われ、サブリーダーとして永野瑛大さんが参加しました。小・中・高校生の班で様々な自然体験、生活体験を行いました。

ひょうしょう 表彰

◎よい歯のコンクール
よい歯の図画・ポスター
よい歯の児童生徒の審査

最優秀賞 新井 佑芽
優良賞 北嶋 寛

◎四日市中学校カーニバル

女子三段跳 9 m 48 第2位 福西 咲優花

◎鈴鹿地区中学校総合体育大会

ソフトテニス男子団体の部 第3位 関中学校

ソフトテニス男子の部 優秀選手 齋藤 更玖

ソフトテニス男子の部 優秀選手 雲 遼太郎

軟式野球の部 第3位 関中学校・鈴鹿中等教育学校合同チーム

軟式野球の部 優秀選手 坂 空悟

◎三重県吹奏楽コンクール

中学生C編成の部 銀賞 関中学校

